

第8回 新潟トリオモダリティ ミーティング

謹啓

穀雨の候、関係各位におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
このたび、第8回新潟トリオモダリティミーティングを下記のごとく開催させて頂くはこびとなりました。
皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ち致しております。

謹白

記

日 時：2019年6月8日（土） 13：30～17：50

場 所：新潟医療人育成センター 4階 ホール

〒951-8510 新潟市中央区旭町通一番町757番地 TEL 025-227-2035

テーマ『外傷 ～救急撮影からのアプローチ～』

司会 新潟市民病院 医療技術部 放射線技術科 高田 芳博

製品紹介（13：30～13：45）

『Stellant with Certegra Workstation』

バイエル薬品株式会社 ラジオロシー事業部

世話人挨拶（13：45～13：50）

新潟大学医歯学総合病院 診療支援部 放射線部門 金沢 勉

イントロダクション（13：50～14：10）

『救急診療における臨床検査の基礎知識』

県立中央病院 臨床検査科 臨床検査技師 高橋 政江

シンポジウム <各モダリティからのアプローチ>（14：10～16：35）

座長 新潟県立中央病院 放射線科 宮崎 伊織
新潟労災病院 放射線科 岩崎 友也

XP 部門、『患者情報・観察からの撮影法の組み立て』

富山労災病院 中央放射線部 野水 敏行

CT 部門、『Secondary survey への技術的貢献のために』

新潟市民病院 医療技術部 放射線技術科 神田 英司

————— 休憩 10分 —————

MR 部門、『脊椎・背髄損傷のMRI』

長岡赤十字病院 放射線科部 川本 尚樹

AG 部門、『胸腹部領域における緊急 TAE について』

新潟市民病院 医療技術部 放射線技術科 春日 勇人

総合討論

————— 休憩 15分 —————

特別講演（16：50～17：50）

座長 魚沼基幹病院 放射線技術科 松本 一則

『地域外傷診療のキーは診療放射線技師だ』

県立新発田病院 救急科 部長 関口 博史 先生

閉会挨拶

新潟市民病院 医療技術部 放射線技術科 水沢 康彦

※参加費：当日、受付にて1,000円を徴収させていただきます。学生は無料です。

※尚、当研究会は日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 出席1ポイント、
日本救急撮影技師認定機構 出席2ポイント、X線CT認定技師更新ポイントⅡ-3認定に指定されております。

共催

新潟トリオモダリティミーティング / バイエル薬品株式会社

後援

新潟アンギオ画像研究会 / 新潟CTテクノロジー研究会 / 新潟MR技術研究会

会場案内図

新潟医療人育成センター 〒951-8150 新潟市中央区旭町通一番町757番地

<http://www.nuh.niigata-u.ac.jp/nmp/>

◆交通

バスでお越しの場合

■新潟駅（万代バスターミナル）からバスを利用

◆『新潟大学病院』バス停で下車（外来棟前ロータリー着）
4番のりばから出発する【新大病院線】

◆『市役所』バス停で下車（本センターまで徒歩5分）

0, 1, 6番のりばから出発する市内バス及び8番乗り場から出発する【鳥屋野線】

〈構内案内図〉



駐車場図

